

陽の里

発行 令和元年9月20日



社会福祉法人 新生会
総合ケアセンター サンビレッジ
〒503-2417 岐阜県揖斐郡池田町本郷1501番地
TEL (0585) 45-5545(代)
URL <http://www.sun-village.jp/>

No.141

テーマ

サンビレッジ瑞穂 ケアマネジメントセンター開設



サンビレッジ瑞穂

ケアマネジメントセンター開設に寄せて

岐阜県居宅介護支援事業協議会

会長 立木 孝幸

この程「サンビレッジ瑞穂ケアマネジメントセンター」の新規開設おめでとうございます。

平成23年度に「サンビレッジ瑞穂」等が瑞穂市の地で専門的なサービス提供を展開し丸8年間、地域の多様なニーズに応えるべく一貫して社会福祉法人新生会の高い専門性を発揮してこられました。特別養護老人ホームを始めとする入所機能はもとより通所介護等の居宅サービス、更には瑞穂市とも協働した配食サービスや介護予防を目的とした健康教室等、実に幅の広い対象者に向けたきめの細かい支援体制は、法人の持つネットワーク機能を十分に活かした強みです。

地域包括ケア時代の中では地域に溶け込んだ「住民に身近な」地域密着事業が求められます。これからも瑞穂市並びにもとす広域連合、地域包括支援センター、地域の事業所等、そして何より幅広い住民との信頼関係をしっかりと築き複雑化するニーズに臨機応変に対応されることを期待します。

サンビレッジ新生苑の約半世紀にも及ぶ歴史が鍛えたノウハウとサンビレッジ瑞穂8年間の関係構築を十分に活用され、「人生100年時代」に向け益々この地のリーダー的な牽引役として活躍されることを願って止みません。

新しいホームページに期待すること

社会福祉法人 新生会 常務理事 川瀬由起子

令和元年6月、社会福祉法人新生会のホームページがリニューアルしました。その背景には、スマートフォンが情報収集の主役になった現代に合わせて、より見やすい形式のホームページ、「見る人」の立場になることを目的に変更しました。具体的には、写真画像を多く活用し、職員・利用者の笑顔、季節感を表現する。日々の活動をブログ形式で表現する。そのことで、法人の魅力や取

り組みを楽しく、分かりやすく伝えていきたいと考えています。また、今回のホームページ設定の中で、閲覧分析が可能になりました。見る人の興味関心の状況を客観的データ分析に基づき掲載内容を工夫したり、地域のニーズを把握したりすることが出来ます。今まで、自分たちの活動や施設紹介を一方的に表現する形でしたが、見る人のリアクションを把握しながら創意工夫していけるように取り組みたいと思います。

一人でも多くの方に

ホームページを

見て頂く為に

小林明好

宮路部門では、一昨年からホームページ委員会を立ち上げました。毎月1回の会議で、「見て頂く方が、読みたいくなるブログ」を目指して、見る方に行事や取り組みが伝わりやすいように、文字は少なく写真を多くし、活動や表情が伝わる様に改善してきました。

また、自分達が相手に何を伝えたいかを、会議などで都度確認しながら掲載する事で、職員1人1人の地域発信への意識も高まり、日々のご利用者の活動写真も多くなり、ホームページを毎月欠かさず更新できるようにしました。具体的には、家族・地域住民・行政を交えて行われる運営推進会議などで、ホームページを活用しながら事業所の活動を共有し、ご家族に生活の様子を伝える際には、IPADでブログを見ながら日々の様子を報告してきました。その後「ブログ観ています。笑顔を見ると嬉しいですね。」との声を聞く機会も増えました。また、名刺にQRコードを掲載した事で、新規のご利用者・ケアマネジャーには、気軽に事業所の雰囲気を知って頂く事が出来る様になり、ケアマネジャーからは「モニタリングで伝わらない表情を見ることが出来るので、定期的に見ています。」との声を頂いています。

新生会のホームページが6月からリニューアルしましたが、宮路部門ではホームページ委員会を立ち上げた際の「見て頂く方が、読みたいくなるブログ」を基本とした最初の想いを大切に、今後も事業所での暮らしや取り組みを、随時発信したいと思えます。是非一度ご覧くださいませ。



今回の変更に伴い、地域の皆さん、医療福祉に興味を持つ学生さんなど幅広い世代の方々に、新生会を知って頂きたいです。また、各エリアの特徴を表現し、働く職員が、自分たちの職場に誇りを持ち、社会に向けて発信できる力を育んでいけることを期待しています。

具体的な内容は、家族・地域住民・行政を交えて行われる運営推進会議などで、ホームページを活用しながら事業所の活動を共有し、ご家族に生活の様子を伝える際には、IPADでブログを見ながら日々の様子を報告してきました。その後「ブログ観ています。笑顔を見ると嬉しいですね。」との声を聞く機会も増えました。また、名刺にQRコードを掲載した事で、新規のご利用者・ケアマネジャーには、気軽に事業所の雰囲気を知って頂く事が出来る様になり、ケアマネジャーからは「モニタリングで伝わらない表情を見ることが出来るので、定期的に見ています。」との声を頂いています。



▲様々な意見交換をしながら更新しています

「しんせい語録」の読み解き

新生グループには日めくりカレンダー「しんせい語録」があります。語録には介護現場で感じたことや学んだことへのヒントが掲載されています。



最期まで自立と

尊厳のある介護

(株)新生メディカル 多治見営業所

甲斐廣子

令和元年七月一〇日に一〇三才のお誕生日を迎えたMさん。徐々に体力の低下がある中、高齢だが「好きなお花を見に行きたい」「トイレで排泄したい」「食事は食堂で家族と食べたい」との想いを継続できるようにと、今年四月から体力維持向上を目的に訪問リハビリを導入した。体調不良で起き上がれない時も手足を動かすだけでも、との介護者の希望で、一日も休まず続けている。他県在住の息子さん方も長女不在時には留守番に来てトイレ介助などし、いつもと変わらない生活ができるよう常に前向きに考えサポートされ、その家族の姿勢には頭が下がる。本人、家族の目標もいつまでも自分の力を使って生活してもらいたいと思

う気持ちは揺るぎない。

一〇三才を迎え、丁度法事のために集まった家族たちと一緒に記念写真に納まった。来年もお元気で自分らしいお誕生日を迎えてもらえるよう支援していきたい。ちなみに誕生日を迎えた時の感想は「生きることは大変ですよ」

自立に対する本人の努力の表れであり、重みのある尊い言葉である。この言葉を噛みしめたい。



▲「かわりのない生活」を常に前向きに

vol.25

「サンビレッジの仲間たち」

サンビレッジ・フーズ 浅井悠帆

現在サンビレッジフーズは、大垣にあるセントラルキッチンを母体として食事提供を行っております。各施設への食事のみならず地域への配食サービス、イベントの食事、オードブルやお弁当など提供する食事は多岐に渡ります。年々食数も増加し、ハード・ソフトの両面で大変な部分がありますが「食べる人によりよいものを提供したい」という思いで日々取り組んでいます。しかしその思いは時に独自のルールを増やすことにもなり、かえって複雑な仕事内容になっているのも事実です。食事は多数の人に対して継続的に提供されるものです。そして全ての根幹になるのは献立です。献立をもとに発注、発注から調理、調理から提供：おいしい食事が届くその時まで、献立を整えることが一連の流れをスムーズにすることに繋がると考えています。今までの献立作成や考え方に改良の余地はないか？給食運営をするうえで、これまでの当たり前の見直しを図り、効率的・効果的な方法はないかを模索する。人の手が必要な場面でマンパワーを発揮し、より発展性のある食事を目指します。転換期には大きなエネルギーが必要です。全部員の協体制で、良い変化が遂げられるよう引き続き取り組みます。「食べる方の人生を私たちの食事でサポートします」おいしい食事を届けたい、その思いはずっと変わりません。



▲「岐阜夏祭り」のイベントの模擬店について打合せをしています

みやじ

池田町正円寺のご住職が、読経後に虫食い川柳などをご披露、笑いの中から人生を諭して下さいます。



ぎふ

令和元年6月9日
ナゴヤドーム野球観戦ツアー
「中日ドラゴンズVS楽天イーグルス」
野球観戦に地域住民、ご利用者・ご家族・スタッフなど総勢41名が参加。大盛況！応援、頑張りました。



令和元年8月10日 String Quartet
響 コンサート
サンサン広場で弦楽四重奏コンサートを開催。110名を超える地域住民と素敵な夕暮れコンサートになりました。



さんび校

VR認知症体験を開催。認知症の世界を体感しました。想像の世界を実際に感じることで認知症の方々への理解につながりました。



トピックス



みずほ

みずほ福祉フェスティバルに瑞穂3拠点とサンビ校で出展しました。



フーズ

毎年好評の「土用の丑」配食サービスを利用される皆様にな井をお届けしました。



次はお正月の年越し膳です。お楽しみに！

こうしゃのないがっこう

ライフサポート講座 今年も神戸町から開講。地域のため、社会の為に自分ができること。9月から大垣市、池田町、揖斐川町で順次開講します。



おおがき

8月にキッズセミナーを行いました。6名の参加で楽しく学ぶ事ができました。



8月3日 バーベキュー交流会を行いました。総勢76名、家族参加21名でした。



しんせいえん

今村勲記念館の浴室が7月1日よりリニューアルオープンしました。今回シャンプー台も設置し、9月からは専属美容師による美容室もオープンします。



レールカフェ霞浜舎
毎月10日に開催。毎月楽しみながら交流を図っています。

